

天高く馬肥ゆ

「天高く馬肥ゆる秋」という時候の挨拶があります。秋空が高く澄みわたるころは、馬も人も食欲が進んで体重を増やすということをいいます。中国では、北辺の騎馬民族が秋になり体重の増した元気な馬を集めて侵入の機会をうかがっていたことから、「天高く馬肥ゆ」は警戒すべき兆候として使われています。一方、地続きの国境がない日本では食欲が進む行楽に適したシーズンを意味する成語として使われます。馬(uma)という日本語は、馬自体が大陸から伝わりとともに入ってきた中国語の馬(ma)によるものです。以来、日本人と馬が深いかかわりを持ってきたことを示すことわざがたくさんあります。巢姓のわからない者をあざけていう「馬の骨」、馬と乗り手の呼吸が合うことから、気が合うことをいう「馬が合う」などが代表的です。

天高く馬肥ゆる秋、体も心も頭も満腹にするため、読書で実りある秋を迎えましょう金商図書館もあなたを応援します。

図書館の中庭に美しい花を咲かせる木蓮は、地球上最古の花木といわれています。歴史ある金商高校に学ぶみなさんが、心も知識も大きく美しく成長することを願って、図書館だより「木蓮(もくれん)」をお届けします。

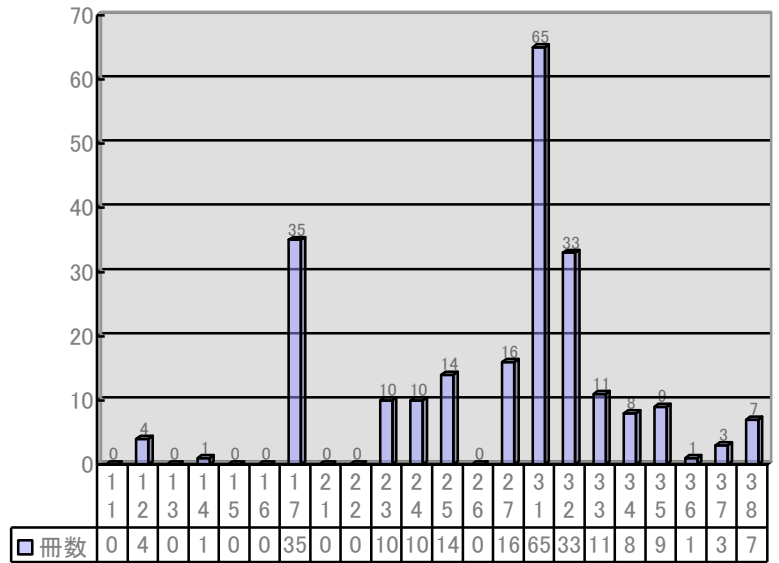
新着雑誌

『MOE』



●大人向け絵本雑誌です。今月は赤毛のアンを特集。キャラクター...

図書館利用統計【7月1日~9月30日】



夏季休業を挟んだ今回の図書貸し出し総数は293冊でした。開館日数は64日で、1日平均にすると約4.5冊の貸し出しです。学年別では3年生が137冊、2年生が50冊で、1年生は40冊でした。入館者の総数は4945人で、1日平均約77人の利用でした。図書館での授業は70時間ありました。3年生に進路に関する図書の貸し出しが多くありました。秋は読書に最適な季節です。いざ図書館へ！

図書委員がすすめる

読んで得するテッパン本

『勇気がもらえる145のことば』 テレビ朝日編

この本のサブタイトルは、トップアスリートはそのときです。一流選手22人の145の言葉が掲載されていて、勇気がもらえます。読み進めると、自然と選手の顔が浮かんできます。(33H 平嶺)

『アンデルセン童話集』金田鬼一著

この童話集は子ども向けに分かりやすく作られた本とは違い、少し怖い部分や難しい言い回しがあります。でも、自分の知っている話とは違う真実の物語が描かれています。10ページぐらいの短編が多いので、ちょっとしたスキマ時間や気分転換に最適です。ドイツのおばあさんを読み聞かせをしてもらっているような気分になれます。(35H 小野)

ありがとう



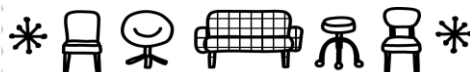
図書の寄贈がありました

* 金沢東ロータリークラブ様より

『地球のごはん—世界30カ国80人のいただきます』他64冊

* 株川村様より 『北国新聞縮刷版5・6月号』

* 匿名様より 『すごい実験』他81冊



お知らせ

現校舎と過ごす期間も5カ月余りとなりました。図書館では、金商デパートが終わりしだい、移転準備を進める予定です。最初に蔵書点検を行うため、図書の返却をお願いします。今現在借りている図書は10月中に必ず返却して下さい。